

# 感染症と免疫学

感染症克服のための免疫学研究の役割は？

参加無料  
事前登録制

私たちの体にウイルスが感染すると、病気を引き起こすことがあります。一方で、体の中ではウイルスを排除するため、熱が出たり、体がだるくなったりします。熱が出ることは体の中の防御役である「免疫」が働いている証拠です。昨年、私たちはインフルエンザウイルス感染に対する免疫反応について研究成果を発表しました。この講座では、私たちの研究成果をわかりやすくご紹介しながら、免疫学研究者の日々の研究活動や研究にまつわるいろいろなお話もしていきたいと思っております。

## 講師略歴

名古屋大学大学院理学研究科(修士課程)、神戸大学大学院医学系研究科(博士課程)終了後、New York大学、奈良先端大学院大学等を経て2023年2月より現職。ウイルスが感染した際、生体内でどのようなことが起きているのか?を明らかにするため、免疫学の観点から研究を行っている。



高度感染症研究センター  
ウイルス免疫動態研究分野  
川崎拓実 准教授

令和6年

3月16日(土)

14:00~15:30

開催方式 会場及びオンライン (ZOOM)

会場参加 要事前申し込み 先着 30名

オンライン参加 要事前申し込み 先着 150枠

申込方法 チラシ・ポスターに掲載のQRコード  
またはセンターHPから



<https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>

申込締切 令和6年3月13日(水)  
17:00 (定員になり次第締め切ります)

会場：長崎大学坂本キャンパス  
(長崎市坂本1-12-4)  
高度感染症研究センター1階

現在、坂本キャンパス内で工事が行われていますので、下記の経路でお気をつけてお越しください。自家用車での入構はご遠慮ください。



テニスコート横の  
1階玄関から入館

お問い合わせ

長崎大学高度感染症  
研究センター

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号



0120-095-819

TEL: 095-800-4306 FAX: 095-800-4301

HP: <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>